

蒼浩人 踊り公演

# 天衣無縫

Tenimuhou

撮影・加藤英弘

埼玉県立近代美術館の中央に、  
地下1階から3階に続く八角形の吹き抜けがある。  
そこに三体の荘厳な彫像が設置されている。  
枢機卿(すうきけい)、マグダラのマリア、ダミアン神父だ。  
それらの彫像と向き合い、静かに語り合い、踊る。  
静かに深く、荒れ狂う風を孕み、しかし決然と  
身ひとつの動きを通して、未知の世界を垣間見ることが出来れば。

2015年11月22日(日)

15:00~(開場:14:30)

会場:埼玉県立近代美術館

地階 センター・ホール

入場料:無料/席数:60席

(当日先着順)

## プログラム

### 第1場

- 第1部 序 布を身にまとった踊り 放浪者
- 第2部 破 復活したキリストの回想(ヴェナンツォ・クロチェッティ《マグダラのマリア》に)
- 第3部 急 寄り添いの舞い 聖なる三角形(ジャコモ・マンゾー《枢機卿》に)

(休憩)

### 第2場

- 第1部 序 身を投じる踊り(舟越保武《ダミアン神父像》に)
  - 第2部 破 息抜き
  - 第3部 急 天へ もっと遠くに
- エンディング

出演/踊り手:蒼 浩人 SOU Hiroto

1972年 熊本県出身。サッカー少年が大学時代に演劇で初舞台を踏む。役者にのめり込み上京、舞台俳優を志し、バントマイムやタップ、ジャズダンスや発声、俳優養成所での訓練を受ける。大道芸マイムパフォーマンス・憧れていた劇団扉座の研究生・アスベスト館 舞踏などを経て1999年及川廣信氏と出会い師事。現在も気功や禅・アルトメソッドや科学・自然や芸術などを礎にしたアルト一館(及川廣信主宰)にて、踊りによって人間の可能性を切り開こうと探求を続ける。

照明:宇野敦子/音響:遠藤寿彦/メイク:上野リサ/写真撮影:加藤英弘  
映像撮影:築添英土/スイッチャー:高橋由希